

ネイティブ バチルス・セレウス ホスホリパーゼ C

Cat. No. DIA-163

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ホスホリパーゼCは、系名ホスファチジルコリンコリンホスホドロラーゼを持つ酵素です。この酵素は次の化学反応を触媒します：ホスファチジルコリン + H₂O ⇌ 1, 2-ジアシル-sn-グリセロール + ホスホコリン。細菌由来の酵素は亜鉛タンパク質です。また、スフィンゴミエリンやホスファチジルイノシトールにも作用します。

用途 レシチンの酵素的測定に役立ちます

別名 ホスホリパーゼC; EC 3.1.4.3; リポホスホジエステラーゼI; クロストリジウム・ウェルチイα-トキシン; クロストリジウム・オエデマティエンスβおよびγ-トキシン; リポホスホジエステラーゼC; ホスファチダーゼC; 熱不安定性溶血毒素; α-トキシン

製品情報

由来 バチルス・セレウス

外形 白から茶色がかった粉

形態 フリーズドライパウダー

EC番号 EC 3.1.4.3

CAS登録番号 9001-86-9

活性 > 30 U/mg

pH安定性 6.5-9.0

最適pH 7.0-9.0

熱安定性 60°C以下で安定 (pH 7.5、10分)

保管・発送情報

保存方法 密閉容器に入れ、乾燥させ、光から保護し、-20°Cで保存してください。